

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	工学基礎演習第一		
英文授業科目名	Engineering Fundamentals I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	専門科目-専門基礎科目-		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	H科学科長		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
工学基礎である線形代数および微分積分を確実なものとするために数学演習を行う。

【前もって履修しておくべき科目】
微分積分学第一 線形代数学第一 (本演習とともに必ず履修すること)

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
微積：三宅敏恒「入門微分積分」(培風館) 線形：田吉隆夫「理工系 線形代数学入門」(昭晃堂) 演習：田吉隆夫「理工系 基礎数学演習」(昭晃堂)

【授業内容とその進め方】
<p>授業内容</p> <p>演習1-9回及び中間試験、期末試験</p> <p>授業の進め方：各回の演習について下記を実施．</p> <p>第1週：問題についてのヒント，答案回収</p> <p>第2週：1週目の答案の添削結果を返却，問題についての追加解説</p> <p>< 添削結果を参考にして未回答部分，誤り部分についての最終レポートを提出 ></p>

電気通信大学 平成21年度シラバス

第3週：最終レポートの受付，回答配布

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

教科書の問題を事前に解いてくること、授業でやった問題と類似の問題を解くこと

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

演習：50%（出席を重視）

中間：20%

期末：30%

【オフィスアワー：授業相談】

火曜日 5 限

【学生へのメッセージ】

線形代数および微分積分は、全ての工学の基礎です。また、これらの考え方は人文社会科学においても非常に有用です。2年次以降のほとんどの科目、さらには卒業研究でも必要となりますので、毎回出席して演習を行うことで、確実に理解してください。

【その他】

授業にはすべて出席し、演習回答を全て提出し、試験を受けること。なお、病気などの欠席の場合は、次回までに回答提出すれば採点する。次週までの追加回答（レポート）は受け付ける > 採点し加点。